報道関係者各位
2026年11月21日　STUDIO TALES

被爆建物・旧日本銀行広島支店で
日仏共同写真展「HUMAN!」を開催

― 人間の光と影を綴る ―

> 人間とは何か。人は何を見つめ、何を感じ、
> 何を信じ、何を求め、何を残して生きているのか。

STUDIO TALESは、2026年12月9日（水）から15日（火）まで、旧日本銀行広島支店（広島市中区袋町）にて、日本とフランスの写真家による日仏共同写真展「HUMAN!」を開催します。入場は無料です。

開催の背景

本展は、2023年以降パリで出会い、交流を続けてきたアーティストたちとの共同プロジェクトです。同じ問いを抱く作家たちの作品を通して、一つのストーリーを表現します。

会場の旧日本銀行広島支店は、原爆の被害に耐えて残った建物です。人が何を残していくのかを問う本展を、この場所で開くことに意味があると考えています。

企画・構成は、広島出身で、パリと沖縄を拠点に活動する写真家・秋元万里子が、初めてキュレーターとして手がけます。



チラシ（A4）。画像データは別途ご用意しています。

展示内容

1. **秋元万里子**：沖縄で撮り続けた「ジャングルと人」シリーズ（In Praise of the Undergrowth）。第12回プリ・ピクテ（国際的な写真賞、テーマ：Jungle）のノミネート作品を含みます。
2. **アルノー・ムイユヴォワ（パリ）**：スリランカで撮影した「顔」と「手」のシリーズ。英語とフランス語を重ねた「Human is humain. Hand is main. Hu-main.」という言葉から生まれた作品です。
3. **Human Light**：日本とフランスで暮らす人々の生き方を、写真と言葉で記録しています。広島・横川で、受け継がれてきた着物や帯をリメイクするアーティスト、野田夏梨さんの写真も展示します。
4. **Erick（Candy Rose／パリ）**：パリとマルティニークで撮影した「人間の内面・人間の不在」の作品。
5. **熊野筆とパリの画家**：熊野筆の家に生まれた三村理沙さん（株式会社文宏堂）と、パリの熊野筆展で熊野筆に出会ったArtist G!。Artist G!が本展のために熊野筆で描いた「原爆ドーム」の原画を展示します。
6. **360度写真**：パリ、沖縄、広島の風景を、QRコードからスマートフォンで体験できます。

トーク

12月12日（土）・13日（日）各日14:00〜　パリ在住の写真家 Erick（Candy Rose）による「表現と自由について」など。英語・日本語。

開催概要

名称	日仏共同写真展「HUMAN!」― 人間の光と影を綴る ―
会期	2026年12月9日（水）〜15日（火）
時間	10:00〜17:00（最終日は15:00まで）
会場	旧日本銀行広島支店（〒730-0036 広島市中区袋町5-21）広島電鉄「袋町」電停すぐ
入場／主催	無料／STUDIO TALES
詳細	https://yourstory.press/human-exhibition2026/（日本語・English・Français）

取材について　会期中は全日、キュレーターが在廊しています。展示写真の画像データをご用意しています。
お問い合わせ　STUDIO TALES　メール：human2026@studio-tales.com